

2024年度環境活動報告

2025年7月発行《編集・発行元》(株)南信サービス | S O 事務局

(株)南信サービス

環境目標の取組み結果

1. 水溶性廃油回収作業し忘れ及び労災対策

(担当部署：営業部)

【目標】 2025年3月までに現場作業（水溶性廃油回収作業）の指示書（手順含）を30件作成する

油水分離槽清掃の作業手順書を全箇所作成という目標を昨年達成し、今年度から水溶性廃油回収作業の手順書作成に取り組めました。（車輛運行・整備課と合同で行うことにより労災対策も）月3件作成をなんとか達成し、次年度は月4件作成いたします。

2. 車輛のコスト対策

(担当部署：業務部車輛運行・整備課)

【目標】 コストの高い吸引車に対し改善策を実施する

コスト対策最終年度として吸引車に絞って入替を検討し、吸引車輛の入替サイクル計画を策定しました。年数が経てば走行距離も伸び、必然的に経年劣化及び消耗のために部品等への経費もかさむため、計画的に入替を提案していきます。

3. リサイクル施設老朽化対策

(担当部署：業務部汚泥リサイクル施設課)

【目標】 今年度はリサイクル施設の老朽化対策を継続しつつ、処理能力を90%まで回復させる

老朽化対策最終年度として処理能力の回復させるべく方法を検討し、流動砂の性状と処理物による影響を考え、調査等行い対策をした結果目標を達成することが出来ました。この目標は終了となりますが継続して対策していきます。

4. 工場の臭気対策

(担当部署：業務部水処理・汚泥リサイクル施設課)

【目標】 工場内の臭気要因の対策を進め、その全てに対し方向性を決定させる

工場内の臭気を抑制すべく対策に取り組んでいます。今年度は脱臭機の仕様を決定したかったのですが、メーカー側の都合等もあり予定通りに進捗が進みませんでした。次年度には仕様を決定出来るよう継続して取り組んでいきます。

5. SDGsの推進 (担当部署：共通)

【目標】 取組み項目を選定し、内外の課題とリスク及び機会を検討する

SDGs及びBCPについて取り組んでいます。取り組むべき項目を検討して決定しましたので、次年度取り組んでいく予定です。またBCPについても説明会を実施しましたが、引き続き理解を深めていきたいと思います。

リスク及び機会

■ リスク

臭気騒音が発生することによる社会及び地域からの信頼性低下及び労働環境地域の環境悪化
労働災害が発生することによる社会及び地域からの信頼性の低下及び労働環境の悪化
強豪他社との価格競争激化及び処理原価上昇による利幅減少
省エネ、温室効果ガス削減の状況が不十分なことによる社会及び地域からの信頼性低下

■ 機会

SDGs取組み推進・BCP策定（自然災害時対応）・カーボンニュートラル実現により、社会及び地域からの信頼性増加
設備投資を行うことにより設備の改善及び処理が滞りなく行える
現場での作業内容等を理解していることにより、効率よく現場に配慮した、そして安全な作業を行える
高い環境意識と適正な教育を受けた力量を持つ人員確保により、滞りなく処理が行える

<潜在的な緊急事態>

施設全般	火災や地震等による設備の故障や焼失等 消火剤等の河川への流出	油水分離、有機	天竜川への排水が汚濁（水質悪化）
油水分離処理施設	油類漏洩による 河川への流出 硫化水素発生による拡散	収集運搬業務	車輛事故及び故障による 荷物の漏洩等

環境側面報告

■プラスの著しい環境側面

- ・営業活動 現場指示書作成による誤作業対策

■マイナスの著しい環境側面

- ・汚泥リサイクル施設 自社再生油の使用（省エネ法）

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

- 大気汚染防止法
- 水質汚濁防止法
- 廃棄物処理法

遵守しています
遵守しています
廃車あり、許可更新あり

- 消防法
- ダイオキシン類対策特措法
- P R T R法
- 毒劇物法
- 省エネ法
- 温対法
- 肥料取締法
- 働き方改革一括法
- 労働施策総合推進法
- 労働安全衛生法
- 環境配慮契約法
- 地元協定
- その他（家電リサイクル法など）

遵守しています
遵守しています
遵守しています
遵守しています
該当…報告書提出
該当…報告書提出
遵守しています
遵守しています
遵守しています
遵守しています
遵守しています
遵守しています
遵守しています
遵守しています

2024年度遵守状況の評価の結果、遵守されました
違反、訴訟等もありませんでした

代表者による全体の評価と見直し

＜全体の評価＞

目標が甘い気がするので、もっと具体的に数値目標に出来るだけしてもらいたい（例えば「何ppmに抑える」とか）

＜見直し＞

焼却2号炉は業者の都合により一時延期となる可能性が出てきたが、出来る限り早く進めていきたい
ISOの適用範囲にはまだ含めないが、豊丘支店でも目標への取り組みを試験的にやってみてほしい

環境方針

当社は、廃棄物の収集運搬・中間処理事業活動を通して、環境パフォーマンスを向上させるために環境マネジメントシステムの継続的改善を行い、環境汚染予防及び関連するその他の環境保護に取り組みます。

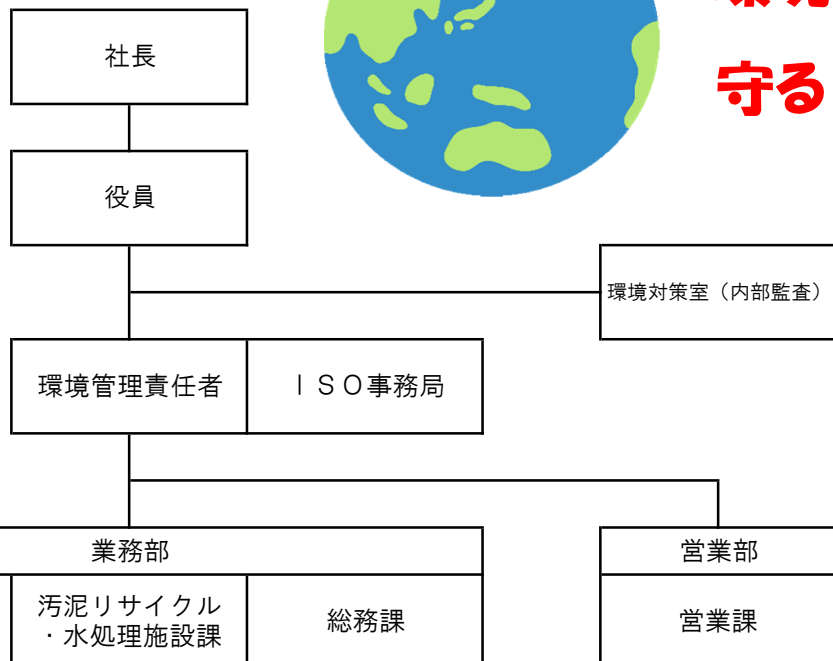
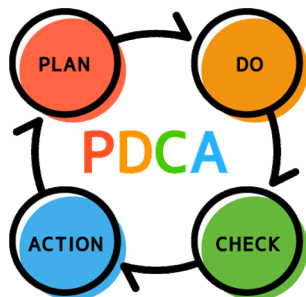
また、関係する環境関連法規、条例、地元協議及び同意するその他の要求事項を遵守します。

そして、当社の中・長期目標を考慮に入れつつ、技術的・経済的に可能な範囲で環境目標を設け、その目標達成に向けた活動を定期的に見直ししながら推進します。

2024年2月21日

代表取締役 竹村博文

ISO組織図



環境を
守る！